

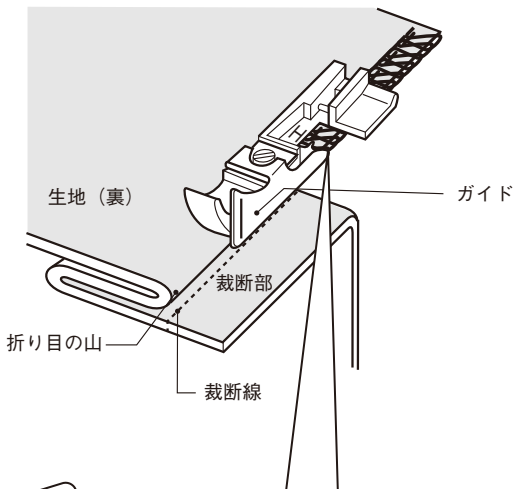
■ニット用裾まつり押え (すそ引き押え) ■

Tシャツやトレーナーなどの袖口や裾の処理を、縁かがりと同時にすることができます。

- 1 本針3本糸にします。
- 2 付いている押え金はずして、『ニット用裾まつり押え』を取り付けます。
- 3 生地を図のように折りたたみ、折り山の部分をガイドにそわせて縫い合わせます。



まつり縫い



確認!

落ちていないときは……

生地(裏)

針落ち位置

折り山のギリギリの位置に針が落ちていることを確認。

止めネジ

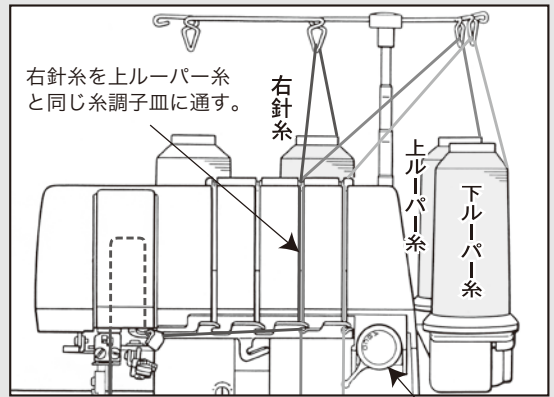
左右に動かす

ガイド

折り目の山の端を縫っていない場合や、生地を表側に糸が出すぎる場合は、止めネジをゆるめて、ガイドを左右に動かし、調整してください。

◇糸取物語をお使いの方へ◇

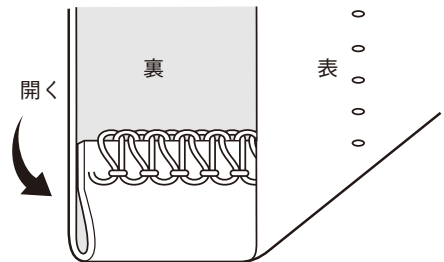
右針糸を下図のように上ルーパー糸の糸調子皿を通してから天秤にかけて下さい。



縫い目切換ダイヤル

4本糸ロック「D」、3本糸ロック「C」(BL22EXSは「B」)

- 4 縫い終わって、生地を表側に開けば出来上がりです。



使用糸数	糸調子		かがり幅	送り目	差動送り	作品・用途	操作上の注意とポイント
	衣縫人	糸取物語					
3本糸ロック	右 上ルーパー針 下ルーパー針 3 4 4	切換ダイヤル 4本糸ロック 3本糸ロック (BL22EXSは「C」) (B)	最小	4mm	ニット地が伸びない程度	Tシャツ他 ニット地の まつり縫い	仕上げを良くするには針落ちの位置が重要。ガイドの左右の位置合わせを正確に行ってください

※数字は標準値です。生地や糸によって調整が必要です。

